

【看護の核となる実践レベルごとの定義】 ●基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する				①助言を得てケアの受け手の状況（場）のニーズをとらえることができる ②助言を得ながら、安全な看護を実践することができる ③関係者と情報共有ができる ④ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る ⑤社会人・組織人としての自覚をもち、看護職者として責任ある行動ができる ⑥看護に必要な知識について、主体的に学習できる								
【到達目標】 ・担当看護師としての能力を身につける												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標	・職場の環境に慣れる ・パートナーと共に行動し、日勤の業務の流れを理解する ・職業人としての基本的姿勢・態度を身につける	・当日担当する受け持ち患者の状態を把握し、基本的エードをつかむ事ができる ・パートナーと、患者の情報を共有しながら、割り当てられた業務を行うことができる ・夜勤業務の流れを理解できる	・パートナーと共に、時間管理しながら割り当てられた業務を行うことができる ・部署の特殊性を理解し、技術・知識を積極的に学ぶことができる ・患者・家族の気持ちを理解し、説明・対処ができる	・部署の特殊性を理解し、技術・知識を積極的に学ぶことができる ・夜勤業務を時間管理しながら行うことができる。	・部署の特殊性を理解し、技術・知識を積極的に学ぶことができる ・患者・家族の気持ちを理解し、説明・対処ができる	・患者・家族の気持ちを理解し、説明・対処ができる	・患者・家族の気持ちを理解し、説明・対処ができる	・患者・家族の気持ちを理解し、説明・対処ができる	・患者・家族の気持ちを理解し、説明・対処ができる	・患者・家族の気持ちを理解し、説明・対処ができる	・患者・家族の気持ちを理解し、説明・対処ができる	・患者・家族の気持ちを理解し、説明・対処ができる
集合研修	●看護科オリエンテーション：病院の基本方針、理念 看護科理念と基本方針 看護職員の業務範囲 看護科教育及び研修、電カルオダリング運用 接遇、パートナーシップ・マインド研修Ⅰ ●技術確認研修 感染防止技術 安全 日常生活ケア ◎新採用者技術研修Ⅰ（4月中旬） ・感染防止技術 ・注射・点滴・採血法の安全（後期）：4月下旬 採血法・点滴静脈内注射の演習 輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱い（ショートレクチャー）	●新人研修 ・看護記録について ・麻薬の取り扱い ・インスリンの知識 ・抗がん剤の知識 ・摂食嚥下 ・栄養について	◎新採用者技術研修Ⅱ（皮膚・排泄）（上部）  ●新人研修（下部） ・BLS ・AED取り扱い ・夜勤オリエンテーション ・夜勤シミュレーション研修	●新人研修 ・パートナーシップマインド研修Ⅱ ・看護必要度 ・輸血の取り扱い	◎新採用者技術研修Ⅲ（呼吸・循環）  ●新人研修 ・シミュレーション研修Ⅱ（多重課題） ・受け持ち看護師の役割（基礎情報～看護計画立案・評価・修正）	●新人研修 ・ME機器の管理（人工呼吸器・NPPV・NHF DC等） ・医療安全（KYT）	●振り返り研修			●新人研修 ・1年間の振り返り発表会 「一年の学びから得た私の看護観」		
	・情報交換会 ・リフレッシュ研修 4月上旬（お互いを知ろう）	・振り返り情報交換会	・振り返り情報交換会	・振り返り情報交換会	・振り返り情報交換会	・振り返り情報交換会	・振り返り情報交換会	・振り返り情報交換会	・振り返り情報交換会			
e-ラーニング研修 自己学習 （推奨）	・バイタルサインから患者の現在と未来を見極める ・3日坊主にならない入植後の学習方法 ・安全効果的な薬物療法のために看護師が身に付けたいこと ・あなたのコミュニケーションの特徴を知ろう ・新人看護師のあなたが身に付けたい協働する力『コミュニケーション力』	・あなたの看護記録は大丈夫ですか ・終口摂取を支える口腔健康管理と食事介助方法 ・フィジカルアセスメントの戦術	・非褥瘡三原則 ・ある新人看護師の完璧なる1日～夜勤編～ ・安全で安楽な排泄・吸引技術を物にする	・新人看護師のあなたが知っておきたい急変対応 ・転倒転落の予防のためのアセスメントを知ろう ・患者の希望を叶え家族を支えるエンド・オブ・ライフケア	・輸血の基礎知識と安全のためのコミュニケーション	・心電図への苦手意識をなくそう ・見えないニーズをとらえよう	・ナースコールにも備えないチームで多重課題に立ち向かえ ・患者の痛みを知り疼痛ケアに活かす ・事例で学ぶやさしい看護過程	・アラームにも備えない！人工呼吸器の基礎を押さえよう	・輸液ポンプ・シリンジポンプのアラームを鳴らさないための基本テクニック	・なりたい自分を想像しよう		
部署外実施研修		外来採血（2時間×2日）→										
		面談							面談			
OJT	シャドウイング(4月上旬～中旬) ・日常清潔ケア（清拭、陰部洗浄、体位変換、おむつ交換、食事介助、口腔ケア等） ・6R確認 ・静脈注射、採血	・点滴管理 ・看護記録 ・部署内物品取り扱い ・経管栄養法	・スキャンア	・夜勤業務 ・センサー設置、管理	・基礎情報 ・輸血の取り扱い	・体位ドレナージ ・閉鎖式吸引	・ベアとともに受け持ち看護師実践 ・カンファレンスへ症例を提示					
各病棟の特殊性 (疾患・検査・看護など)	・各部署のセクションラダーをもとに、特殊性を学ぶ ・各部署セクションラダーに沿って知識・技術を習得していく											
その他		・看護補助者研修Ⅰ（自部署で）1日→ ・メンタルサポート支援(カウンセリング)→					・メンタルサポート支援(カウンセリング)	看護補助者研修Ⅱ（自部署で）1日		・メンタルサポート支援(カウンセリング)		
医療局主催派遣研修	・新採用技術研修Ⅰ	・新採用職員研修（前期）	・新採用技術研修Ⅱ			・新採用技術研修Ⅲ	・新採用職員研修（後期）	・新採用職員研修（後期）				
評価	・新人教育カンファレンス（各部署）毎月 ・院内集合研修 月ごと振り返りシート（自己） ・到達目標評価表（自己） ・業務振り返り表（2週間）			・到達目標評価表		・到達目標評価表			・到達目標評価表		・到達目標評価表	→
実地指導者	クリニカルコーチ	・クリニカルコーチ研修「クリニカルコーチの役割」	・クリニカルコーチ会議		クリニカルコーチフレッシュパートナー合同会議		・クリニカルコーチ会議			・クリニカルコーチフレッシュパートナー合同会議		・クリニカルコーチ会議
	フレッシュパートナー	・フレッシュパートナー研修「フレッシュパートナーの役割」	・フォローアップ研修1回目（GW）				・フォローアップ研修2回目（GW）					・「フレッシュパートナーという役割から学んだこと」レポート提出、報告会
	評価			・フレッシュパートナー、クリニカルコーチチェックリスト			・フレッシュパートナー、クリニカルコーチチェックリスト					・フレッシュパートナー、クリニカルコーチチェックリスト